

2022年度 第1回 住宅ローンアドバイザー養成講座
応用編効果測定 総評

全体の修了率（合格率）は81.0%で、前回（2021年度第2回：82.4%）とほぼ同程度の8割をやや上回る結果でした。設問の全体の正答率も例年と同程度でした。

設問の出題分野別にみると、コンプライアンスに関する正誤問題、ローン商品のリスクと注意に関する正誤問題、毎月返済額・返済負担率に関する計算問題および収入合算時の借入可能額に関する計算問題の正答率は、相対的に高めでした。

一方、住宅関連の税金に関する正誤問題、住宅ローン控除額に関する計算問題および変動金利型における未払利息に関する計算問題、返済額軽減型の繰上返済に関する計算問題の正答率は、相対的に低めでした。

「住宅ローンアドバイザー養成講座」で学習する内容は、住宅ローンアドバイザーとしてお客さまへアドバイスを行ううえで欠かせない基本的かつ重要な項目です。適切なアドバイスができるよう、テキストや「演習問題」でしっかりと復習し、内容を確認しておきましょう。

2022年度（第1回） 実施概要

募集期間	2022年4月25日～2022年6月24日
応用編効果測定開催日	2022年7月19日、20日、21日
申込者数	1,686名
受講者数	1,354名
受講率	80.3%
修了者数（合格者数）	1,097名
修了率（合格率）	81.0%
修了判定基準	40問中29問以上正解かつ計算問題10問中6問以上正解